

都島だより

発行責任者

都島クラブ代表 (CI40)

菅家 亘通

一般社団法人浪速工業会
都島クラブ会報

2020年(令和2年)7月 第61号

事務局 馬江 治喜

〒234-0056

横浜市港南区野庭町696-6

TEL045-841-8885

E-mail har1942umae@iris.ocn.ne.jp

題字デザイン A28(故)岡田宏三氏

NEWS61号

一般社団法人浪速工業会・都島クラブ・現在会員数 ◆ 合計439名

◆M・機械83名、ME・機械電気23名◆A・建築80名◆E・電気・電子工学150名◆C・土木・都市工学35名◆CI・工業化学・理数48名◆L・普通12名◆工専8名

令和2年度
浪速工業会・都島クラブ
代表挨拶

CI 40

菅家

亘通

時下、浪速工業会・都島クラブの会員の皆様には益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。日頃、本クラブの活動に対し、格別のご協力を賜り、誠に有難く厚くお礼申し上げます。

私、本年度の都島クラブ代表を仰せつかまりました菅家亘通です。本来ならこの5月23日の総会において任命頂くところですが、今年は新型コロナウイルスの問題で、感染拡大を防ぐ為の緊急事態宣言下であり、首都圏における宣言解除が微妙な時期で、年次総会はじめ予定行事の開催が、全て中止とせざるを得なくなり、書面によるご報告となりました事をご理解お願いしたいと思っております。更に今秋から暮れに向かって感染の第2波、3波も心配される中、今年の行事の実施についても先が見通せない状況にある事は変わりないと思っております。3密を考慮しますと、各科代表の幹事会の開催すら目途が立ちません。

そんな時期、ビデオ会議システム「ZOOM」を使ったオンライン懇親会を有志の方々の参加で試して頂きました。この先すぐには元の生活に戻る事が出来ないなら、新しいコミュニケーションの取り方として良い方法でしょう。今後も継続の方で考えていきたいと思っております。今年の都島クラブの運営は刻々と変わる環境を見極めながら模索していく事になるでしょう。

今はとにかく新型コロナウイルスに感染しない事が大事です。そして一日も早く、再び一堂に会する日が来る事を願ってご挨拶と致します。

これからの人生を考える
(副代表就任挨拶)

M 36

西村

功

今期の副代表を務めさせて頂くことになりました西村です。代表の補佐役として勤めさせて頂きますので宜しくお願い申し上げます。

早いもので都工を卒業して59年、会社を退職して5年になります。引退当初はさあこれからは自由の身、何をしようかとウキウキした気分になったのですが、いざ、実際に毎日家にいると、これといった趣味を持たないので身を持て余す始末です。

地域の「お助け隊」に参加し、よそ様の家の片付けを手伝ったり、今では特に珍しくなくなったランドゴルフをやってみたり、はがき絵の会に入ったり、せまい庭木の手入れをしてみたりといずれも時々やることなので、残った時間の過ごし方に困ってしまう始末で、当初の意気込み「これから自由になり楽しくなる」という気持ちはどこかに行っちゃいました。失礼ですが、これは特別の趣味に没頭できる人は別として同世代の皆さんも感じておられるのではないかと思います。

しかし、やろうと思えばいくらでもすることがあるのですが、これは頭の中でのことで実際には、団地内の高齢化でやれることに限界ができてしまい、ほとんどの人が

家に閉じこもってしまうということになっています。それは今居る団地が出来て40年近くになり自分と同世代の人がほとんどで人の出入りがほとんどないことに依るものと考えられます。

本来はこのような愚痴っぽい話を書くつもりではなかったのですが、何か皆さんがしていないような特別なことをしている訳でもないのに、残り少ない自分の時間を思い出しとして残るような何かを見つけようと一生懸命考えているというのが現在の姿ではないかと思っております。

本会員の中には同世代の人も多数おられるので、こんなことをしてみたらというアイデアがあれば、教えて頂けるとありがたいのですが。

挨拶文の予定が勝手なお願ひの話しが結論になってしまい申し訳ありません。自分のできる範囲のことは協力させて頂く所存でありますので、遠慮なくお話し頂ければと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人・都島クラブ
総会中止のお知らせ

事務局より

令和2年5月23日開催予定であった令和元年度都島クラブ総会は新型コロナウイルスの影響を鑑み幹事会にて中止とする事を決定しました。令和元年度の行事報告、会計報告及び令和2年度の新役員、行事予定につきましては、本Mニュース3面にて詳しくお伝えいたします。会員の皆様におかれましては、体調にご留意なされ、今後の都島クラブの活動にご協力いただけることをお願い申し上げます。



令和元年度 都島クラブ 総会中止の経緯



E35 芳仲 宏

令和2年4月7日(火) 夕刻、帰宅したら、都島クラブ事務局(馬江氏)からメールが来ていた。

馬江氏「いよいよ本日、政府より緊急事態宣言が発令されるので4月22日(火)の幹事会を開催、延期、中止のいずれにするか」

芳仲「今、仕事から帰ったばかりで、緊急事態宣言の内容も確認していない。明朝(8日)返事する。」

芳仲(8日の返事)

① 緊急事態宣言…7都府県対象、5月6日までとなっている。

② 4月21日(火) 幹事会開催は、不要不急の業務に相当するので、開催は中止する。恐らく幹事会会場(六甲倶楽部)の使用も不可と思われるので一度、確認して下さい。

③ 都島クラブ総会開催は、5月23日なので、5月6日時点で、開催可否かを判断する。緊急事態宣言の延長で、5月23日も含まれるようなら、総会の開催は中止とする。

4月8日の時点で、総会(23日)は中止という考え方もあったが、5月6日の時点で緊急事態宣言が解除されるのでは無いかと、一縷の望みを期待していたので中止の判断は先延ばしにした。総会会場の予約キャンセルを5月6日に行ってもキャンセル料の発生しないことは、事前確認していた。

5月6日時点で、新型コロナウイルス感染拡大は止まらず、緊急事態宣言は5月末まで延長されることとなり、総会開催は断念せざるを得なかった。たとえ、開催しても、3密を避けた総会開催が実現できる可能性は困難であった。尚、総会決議事項である、令和2年度の新役員体制に関しては、令和2年1月18日開催の定例幹事会で、新体制「次期代表候補・菅家 亘通氏、次期副代表候補・西村功氏、次期会計監査候補・前田 範行氏」が内定されていたので、このまま総会決定事項とすることを幹事宛メールにて了承を得ることとした。以上が、「令和元年度 都島クラブ総会中止の経緯」ですが、本原稿を作成している時点(5月26日)で、「緊急事態宣言の全面解除」が報道されていたが、新型コロナウイルスが撲滅したのではなく、「新しい生活様式の定着」が続き、今後、都島クラブの態様に、大きく影響しますが、都島クラブ会員、新役員、幹事会メンバーの英知を集めて、より良いあり方を検討していくことになると思います。

都島クラブ有志で

オンライン懇親会を始める



E36 石垣 英明

新型コロナウイルス感染の影響で、5月23日に予定されていた都島クラブ令和元年度総会が中止となりました。そのため、工業化学昭32年卒の松井駒治氏の発案で、顔をみながら話ができるオンライン懇親会を開いてはと呼びかけがありました。外出自粛のため、巣ごもり状態でストレスがたまる一方だったので、さっ

online



オンライン懇親会の様子

上段左・笹治氏、右・石垣、下段左・松井氏、右・馬江氏です)でした。約1時間、他愛もない世間話で終始いたしました。お互いの顔をみながら、お酒をのみながら楽しく話をしました。

MMS08

第8回MMS開催のご案内

MMS実行委員会

第8回MMSは当初4月に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け、延期と致しました。具体的な開催日はまだ確定が出来ないですが、2021年2月下旬から3月上旬での開催を予定しています。詳細案内は次号MニュースまたはEメール等でご案内させていただきます。皆様のご参加をお待ちしています。



講師 M41 米田 博美 氏

内容 『スペイン語とスペインの魅力』

開催日 2021年2月下旬から3月上旬

開催時間 18時30分〜20時30分

開催場所 六甲クラブ・帝劇ビルB2

会費 2000円(懇親会費別)

お問い合わせ 事務局・馬江氏まで電話、FAX又はEメールでお問い合わせ下さい。

TEL・FAX 045-841-8885

Eメール har1942uma@iris.ocn.ne.jp



参加者全員に米田氏共著『英語からスペイン語へ』というテキストをプレゼントいたします！

麗しの島・台湾

A27 田中 瑛也



●はじめに

西欧諸国が、東南アジア、東アジアへとキリスト教の宣教との名目で、利権領土の獲得に大きく動いた大航海時代、一六世紀北太平洋を航海中のポルトガル船の船上で、船員の叫んだ「I-I-h-a-F-o-r-m-o-s-a」(イーリヤ・フォルモーザ)美しき島台湾、緑に覆われた島、北回歸線が島を横断し亜熱帯と熱帯を跨ぐ島、我が国は一八九五〜一九四五年、半世紀に及んで此の島を領有した。歴史を持つ。その台湾は、中華民国の威信在る名を捨て、台湾という国名で国連加盟を誓願する運動で、国民は昂揚する。その興奮の増幅の中にある台湾を未来の東アジアの相の一端を予測せんが為に訪れる。

●台中 豊満な弥勒菩薩 宝覚寺

台湾を縦断する幹線道路は、一九〇八年に日本の統治下、台湾総督府が基隆と高雄間に敷設した。戦後台湾政府は、この既存道路に沿って高速道路を設けた。現在、鉄路は台北市より高雄市まで一時間半で結ぶ高速新幹線が、二〇〇六年に開通し台湾の民力の活性化に効をあげている。台北国際空港に降り立ち車で南へ約一八〇km台中市に入る。天気快晴市内に入ると視界に入る看板を見やる。中国本土と異なり我々の使い慣れた漢字で記されているのに親近感が湧く。その意味に単語の中には、相違が在ることに留意しなさいとは、ガイド氏の弁である。一例として日本語の汽車は、火車、自動車、汽車の程度の違いではあるが。



写真1・宝觉寺

台中といえば、その名巷間に知れる宝覚寺【写真1】を訪れる。中国、韓国の佛教寺院と同様に柱、梁、軒先斗拱も赤を基調として明るい。加えるにこの寺院は信者の寄進で財政が、潤っているのか、本堂は鉄筋コンクリート造、増設中の建物も中層の鉄骨を立ち上げている。正門をくぐると豊満な弥勒菩薩【写真2】がにこやかな笑顔で我々を迎えてくれる。まったく露座(屋根のないところに座る)の大仏の名を冠するに相応しい仏様、夕日を背に受けて絵になる光景だ。高さ三〇・一m、黄土色の仏像、本来弥勒菩薩はマイトレヤーとも称されて、現在浄土で兜率天に護られて説法しているが、釈迦仏の予言によると、五六億七千万后この世に下り来たつて衆生を説法する仏である。この弥勒の笑みはわが国の飛鳥法隆寺、京都太秦の広隆寺に安置されている弥勒様がアルカイック・スマイルの笑みをたたえているのに対して、この法覚寺の弥勒様は豪快な笑みである。仏教は、インドに生誕し、東南アジアに布教した上座部佛教、中国本土、朝鮮、日本へと伝来した大乘佛教と大きく二つの流

台湾は、島国でもあり古来より馬祖信仰を民は心の支えに求めた。海の神馬祖は、悪天候に出会った父親を護る為に、命を犠牲にした娘の伝説を神格化して伝わる信仰である。その馬祖を祀る祠は、この寺を訪れる途上、車中より街角に見かけたが、中国人の信仰の一つである道教に取入れられよりその信仰は、広まった。この弥勒様と馬祖との直接の縁はないが、道教という教えの中に仏教が入り、混然一体となりそれが台湾人の信仰であるといえる。表現を変えれば、弥勒様より布袋様の風貌に似通っている。蛇足だが布袋は、唐末に中国本土、浙江省四明山の僧、日用品を入れた袋と杖を持って市中で民に吉凶を占って歩いた。我が国に渡来した七福神の大神と崇められ、又一説には弥勒の化身であるとも伝わる。この巨像の斜め下に建つ公民館に似た佇まいは、大悲講堂と呼ばれる本堂、お堂中央に釈迦本尊が鎮座し、右に観音、左に地藏と宝覚寺の三尊像、情と知を顕して、佛教寺院の基調を覽る。大きくない境内ではあるが、一隅のある墓地は、戦前、戦中に亡くなった日本人居留者の御霊が眠り、その傍らにある小さい鐘楼、その鐘は日台友好を祈願するために、铸造された鐘と両国の縁が深いことの一端を知らされる。



写真2・弥勒菩薩

※次号へ続く

令和元年度行事報告・会計報告
令和2年度新役員並びに
行事予定について

令和元年度の総会中止に伴い、昨年度の行事報告、会計報告、今年度の新役員並びに行事予定についてお知らせいたします。

事務局より

★ 令和元(2019)年度 行事報告

令和元年5月11日(土)	平成30年度(一社)浪速工業会・都島クラブ総会を新宿住友ビルで開催33名参加
令和元年7月中頃	Mニュース59号発行
令和元年9月7日(土)	関東青葉会主催・陶芸教室。6名参加。
令和元年10月10日(木)	都島クラブ主催見学会・最高裁判所の見学会開催。 E35年卒・芳仲代表案内。9名参加。
令和元年10月12日(土)	青葉会主催見学会・国立新美術館見学会開催予定であったが、台風19号接近の為中止
令和元年10月25日(金)	第7回MMS・六甲クラブにて開催。講師A57卒信原利行氏。10名参加
令和元年11月17日(日)	桂 米左氏東京公演連続22回。浅草見番にて開催。9名参加。
令和2年2月初め	Mニュース60号発行
令和2年4月3日(金)	第8回MMS開催予定を新型コロナウィルの為、9月25日(金)に延期。 幹事会4回開催(4月、5月、10月、1月)

★ 令和2年度 行事予定

令和2年5月23日(土)	令和元年度(一社)浪速工業会 都島クラブ 総会・【新型コロナの為中止】
令和2年7月中頃	Mニュース61号発行
令和2年9月中頃	関東青葉会主催・陶芸教室。
令和2年9月25日(金)	第8回MMS・六甲クラブにて開催。講師E41卒米田博美氏。【新型コロナの為延期】
令和2年9月又は10月中頃	都島クラブ主催見学会・法務省の建築物の見学会開催。【新型コロナの為中止】
令和2年10月中頃	青葉会主催見学会・国立新美術館見学会開催
令和2年11月15日(日)	桂 米左氏東京公演連続23回。浅草見番にて開催。【新型コロナの為中止】
令和2年2月初め	Mニュース62号発行
令和3年3月中頃	第9回MMS・六甲クラブにて開催。講師未定 幹事会2回開催予定(10月、1月)

一般社団法人浪速工業会 都島クラブ

令和2年度 新役員
代表 菅家 巨通 (C140)
副代表 西村 功 (M36)
会計監査 前田 範行 (M42)



青 麓 会

関東青麓会催しのお知らせ

A57 信原 利行

恒例の関東青麓会の催しは新型コロナウイルスの影響もありますが、開催方法、時期を検討し、次の通り開催することにしました。本年も『陶芸会』と『ガラスの茶室・光庵見学』& 国立新美術館建物と東京ミッドタウンガーデン周辺見学の二本立て企画しました。陶芸会は例年通り陶芸家A46卒 柚木 寿雄氏の工房にて開催します。両企画とも他科の皆さん及び同伴者の参加も大歓迎です。奮ってご参加下さい。

①『陶芸会』

開催日時 11月7日(土) 13時より17時00分
終了後 工房にて懇親会開催予定(自由参加)
開催場所 国立市『くにたち自游工房』
会 費 4,500円(懇親会会費別)

11月7日(土)
陶芸会

A46柚木氏主宰 くにたち自游工房



昨年の陶芸会参加者



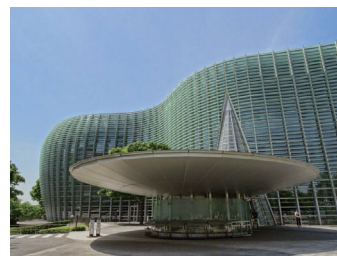
昨年の作品(焼成前)



②『ガラスの茶室・光庵』見学&国立新美術館建物と東京ミッドタウンガーデン周辺見学



ガラスの茶室・光庵



国立新美術館外観

青麓会見学会

2020年10月17日(土)



アクセスマップ

昨年は台風の影響により中止となった青麓会見学会ですが、本年は新型コロナウイルスの影響を配慮し、3密を避ける意味で、美術館の展示見学は行わず建物と屋外施設の見学を中心に企画を再調整しました。

開催日時 10月17日(土) 14時~17時

内容 国立新美術館正面玄関前に集合し、吉岡徳仁氏デザインのガラスの茶室・光庵を見学し、国立新美術館で黒川紀章・日本設計共同設計の建物を見学、続いて近隣の東京ミッドタウンガーデン周辺、港区立榎町公園の見学を行う。また見学会後の恒例の懇親会は当日の状況により検討します。

会 費 入場料は各自負担
所在地 東京都港区六本木7丁目22-2

★申込方法(①・②共通)

申込締切 ①10月31日(土)
②9月30日(水)
申込方法 催し名・卒科・年・氏名をFAX
又はEメールにてA57信原利行まで

FAX 03-3980-7877

Eメール nobuhara@syun-ap.co.jp

(詳細はお申込み受付後ご案内します)

他科の方及び同伴者も歓迎します。
奮ってご参加下さい!

桂米左東京公演中止のお知らせ

事務局より

桂米左 独演会



上方落語会で活躍中の桂 米左(A59木村 佳氏)恒例の東京公演は当初11月15日(日)の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で今年の公演は中止となります。公演再開の連絡が入ります。次第に再度Mニュースにてお知らせいたします。



東京ミッドタウンガーデン



港区立榎町公園



訃報

M22年卒	山原 嘉明氏	2018年8月19日
CI32年卒	水野 泉氏	2018年10月19日
C33年卒	松本 信行氏	2020年2月14日
M36年卒	尾崎 利明氏	2019年8月14日
CI45年卒	松野 良博氏	2019年10月1日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

次号の
Mニュースは令和3年1月
発行予定です。

皆様の原稿をお待ちしています!
事務局までお送り下さい。

皆様の原稿をお待ちしています!

事務局までお送り下さい。

Mニュース原稿募集

事務局より

Mニュースの原稿が不足しています。思い
出、体験談など自由なテーマで原稿をEメ
ールで事務局までお送りください。

事務局メールアドレスは
har1942umae@iris.ocn.ne.jpです。



事務局より

Mニュースの配信の変更
(宅配便から電子メール
添付への切り替え)